

授業科目名 科目コード	中国語 I A (Chinese I A) 2011-0-12-014					担当教員	梅田 周 (ウメダ シュウ)		
科目区分	教養科目	必修・ 選択区分	選択必修	単位 数	2	配当年次	1年次	開講期	通年
科目特性	認知定着・確認型 AL、資格対応科目								

## ① 授業のねらい・概要

中国語 I は全部で2つのクラス (A・B) がある。本 A クラスでは中国語検定準4級合格を目指して学習を進め、教科書を使って体系的に中国語を学習する。また、文化や食べ物などの紹介も行い理解を深める。語学力やコミュニケーション能力は目には見えないものである。せっかく学習するので、検定に合格し自分の能力を可視化し、就職活動、留学、大学院進学など自身の将来のための大きな強みにしてもらいたい。

## ② ディプロマ・ポリシーとの関連

コミュニケーション能力

## ③ 授業の進め方・指示事項

教科書を使用して授業を進めるため、必ず用意すること。

連絡事項や課題提出を Google クラウドを使用するので、アプリ等を用意すること。

授業は毎回以下の①～⑥のサイクルで進める。

- 
- ①5分 前回小テスト返却&自習
  - ②10分 小テスト実施
  - ③5分 前回小テスト答え合わせ&上位得点者表彰
  - ④10分 ミニ会話練習
  - ⑤40分 教科書解説
  - ⑥20分 ドリル&音読練習
- 

計 90 分

※本シラバスは予定であり、実際の履修者人数や学習者のニーズによって適宜変更を加える可能性がある。

## ④ 関連科目・履修しておくべき科目

関連科目として中国語 II へ続くので二年次に継続して履修することを推奨する。

## ⑤ テキスト (教科書)

楊凱榮・張麗群 (2015) 「LOVE! 上海 初級」朝日出版社 2,400 円 (+税)

⑥ 参考図書・指定図書
戴暁旬 (2016)「合格奪取! 中国語検定 準4級トレーニングブック (CD2枚付改訂版)」アスク出版 長澤文子・盧尤 (2013)「出るところだけ! 中国語検定準4級合格一直線」アスク出版 日本中国語検定協会公式 WEB サイト <a href="http://www.chuken.gr.jp/tcp/grade.html">http://www.chuken.gr.jp/tcp/grade.html</a>
⑦ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安
(i) 本科目を1年間真剣に取り組めば中国語検定の準4級に合格するレベル (ii) 中国語の発音や四声について理解及び使用できる (iii) 基礎的な中国語の語彙や文法を理解及び使用できる

⑧ ルーブリック					
評価項目	評価基準				
	S	A	B	C	D
	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 準4級レベルの語彙力	語彙 500 語程度を正確に理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	語彙 400 語程度を理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	語彙 300 語程度を、概ね理解し、授業内容と同じ学修成果を示している	語彙 200 語程度を学習し、最低限の学習成果を示している	語彙 100 語程度を学習したものの、学習成果を示せていない
(ii) 準4級レベルの文法力及び読解力	文法事項を正確に理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	文法事項を理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	文法事項を概ね理解し、授業内容と同じ学修成果を示している	文法事項を学習し、最低限の学習成果を示している	文法事項を学習したものの、学習成果を示せていない
(iii) 準4級レベルの聴解力	リスニングを正確に理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	リスニングを理解し、授業内容を超えた学修成果を示している	リスニングを概ね理解し、授業内容と同じ学修成果を示している	リスニングを学習し、最低限の学習成果を示している	リスニングを学習したものの、学習成果を示せていない

⑨ 学習の到達目標 (評価項目) とその評価の方法、フィードバックの方法								
学習到達目標 (評価項目)	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合	80%	20%						100%
(i) 準4級に合格するレベル	60%							60%
(ii) 発音や四声の理解	10%	10%						20%

(iii) 語彙や文法の理解	10%	10%						20%
フィードバックの方法	毎回の小テストで採点したものを返却する。評価コメントを加える。							

⑩ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）	
<p>予習の必要はありませんが、復習は必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認小テストのための復習を毎回 90 分程度以上勉強すること。</li> <li>・検定対策用のプリントを配布しますので、しっかり取り組むこと。</li> <li>・希望者へは ICT を活用し、学習を助ける動画教材や e ラーニングを適宜行う。</li> </ul>	

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分） （※特別な持参物）	
1	ガイダンス及び発音練習①		分
2	発音練習②	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
3	第 1 課 浦東空港にて	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
4	第 2 課 タクシーに乗って	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
5	第 3 課 ホテルでお茶を	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
6	第 4 課 私の家族	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
7	第 5 課 趣味は映画です	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
8	第 6 課 大学の図書館へ	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
9	第 7 課 放課後	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
10	第 8 課 上海の交通	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
11	第 9 課 地下鉄駅付近にて	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
12	第 10 課 上海の” 小吃”	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分

13	第 11 課 ちょっとお腹が空いた	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
14	第 12 課 突然の雨	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
15	まとめ 中国語検定準 4 級模擬試験	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
16	ガイダンス及び前期の復習	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
17	第 14 課 おなかいっぱいです	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
18	第 15 課 外難の夜景	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
19	第 16 課 上海語はおもしろい	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
20	第 17 課 ホテルの部屋から	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
21	第 18 課 どうしたの？	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
22	第 19 課 上海は魅力的	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
23	第 20 課 また会いましょう	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
24	第 1 課 虹橋空港にて	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
25	第 2 課 地下鉄に乗って	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
26	第 3 課 上海の交通は便利です	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
27	第 4 課 2 週間上海にいます	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
28	第 5 課 豫園でショッピング	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
29	第 6 課 道を尋ねる	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分
30	第 7 課 オールドジャズバンド	前回授業の復習、小テスト勉強	90 分

⑫ アクティブラーニングについて

知識定着・確認型 AL を採用する。毎回の授業内で前回学習した内容の確認小テストを行うことで、定着度を測る。それにより、語学力を可視化することが可能となり日々の学習の進捗を管理できるとともに、目標である資格試験合格へ近づける。

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目

実務経験の概要

実務経験と授業科目との関連性